

奨励賞

グランドメゾン京都御池通

京都市中京区



撮影：プライス 山崎 浩治

建築主

積水ハウス株式会社大阪マンション事業部

設計者

株式会社熊谷組関西一級建築士事務所

施工者

株式会社熊谷組関西支店

御池通の都市景観と麩屋町通の古い街並み双方に調和するデザイン

東西低層部は京町家の軒先に連なる庇と縦格子を基調とし、麩屋町通の街並みに配慮した。南面は三層構成で基壇部に石材を使用し、京都の近代建築に通じる、彫が深く重厚感のある新旧の融合するデザインとした。

京都の伝統工芸を伝え触れ合う共用空間の創造

京都の伝統工芸後継者ユニット「GOON」をブランドパートナーとし、伝統工芸の技術と新しさを融合させたアートを共用部インテリアに取入れた。また、住まい手とGOONメンバーとのワークショップを開催し、体験的に伝統文化に触れるきっかけの場を提供している。

京都の四季を感じる多様な植物を配した和風庭園

五山の送り火を一望できる屋上には竹林や紅葉等を植え込んだ和風庭園を設け、京都の四季を体感できるコミュニティスペースとした。植物は外来種を避け、西日本に植生する種を混栽し、生態系の保存に配慮した。



撮影：プライス 山崎 浩治



撮影：プライス 山崎 浩治

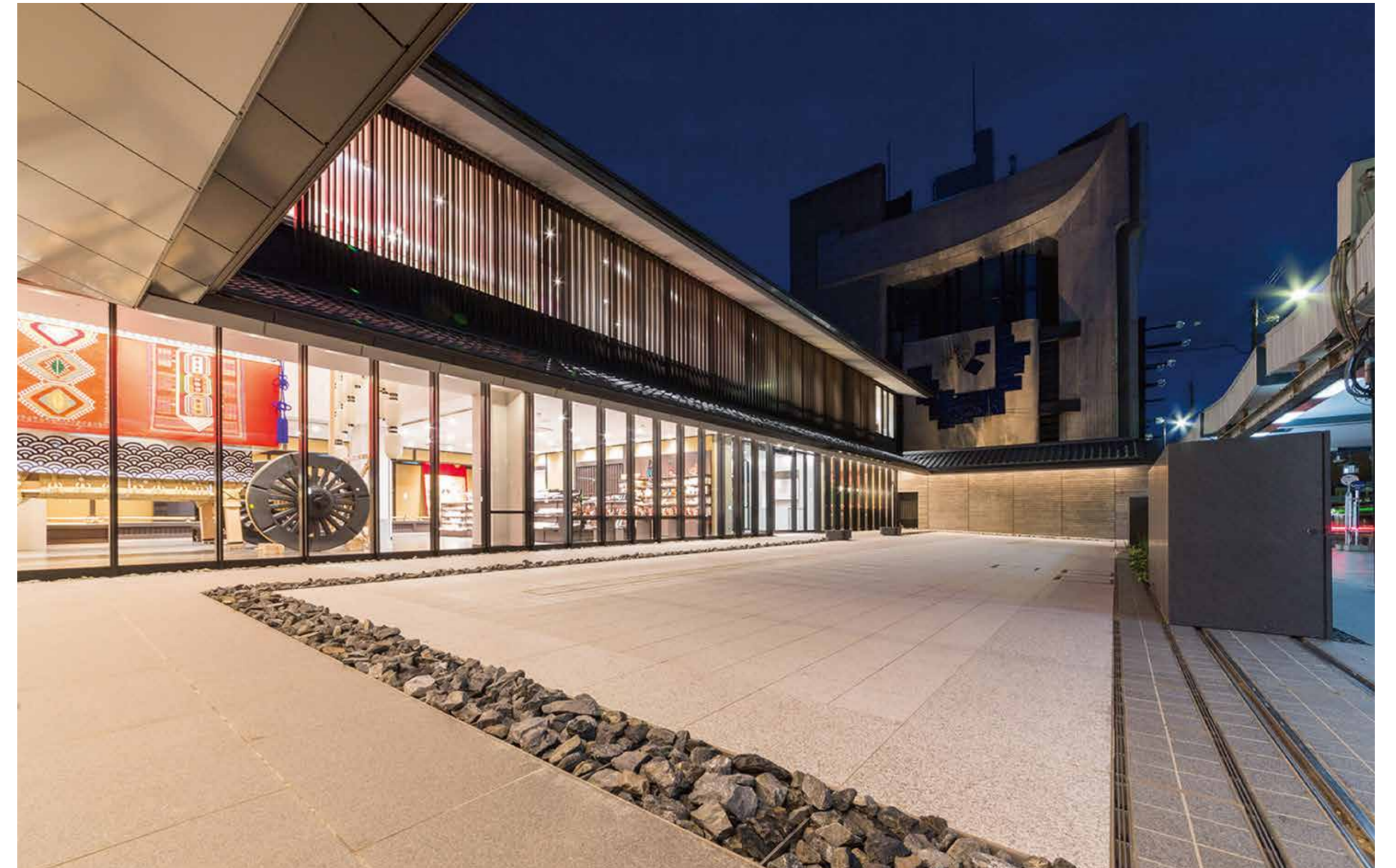


撮影：プライス 山崎 浩治

奨励賞

漢検 漢字博物館・図書館

京都市東山区



建築主

公益財団法人 日本漢字能力検定協会

設計者

株式会社大林組大阪本店一級建築士事務所

施工者

株式会社大林組

四条通りへの顔づくりを意識した町屋ファサードの博物館

祇園町家に見られる2段庇、縦格子の構成を取り入れながら、深い軒と軒先表現の工夫により、現代的なシャープさをも感じることのできる外観デザインとし、賑わいのある四条通りへの顔としている。また深い軒庇は利用者の雨除けや、外壁を保護する役割も果たしている。

みやこ杉木の木ブロックや旧弥栄中学校で利用されていた石材の活用

多目的室の床において、みやこ杉木の杉材の木ブロックを採用し、当該床面で約14㎡のみやこ杉木を利用している。また、かつての弥栄中学校の思い出に様々な人が触れることができるよう、旧校の石段を外構の床石に再利用し、旧校の銘板をグラウンドの一角に配置した。

外壁の熱負荷を低減と自然換気を両立するポツ窓ファサード

熱負荷の大きな東・南・西面をポツ窓による外壁構成とすることで、開口部面積を減らし外壁の熱負荷を低減している。また、全熱交換器を介した省エネ換気設備のほか、縦滑り出し窓のポツ窓を開閉させることで積極的に中間期の自然換気を行う計画とした。

